

SAYAKA TOMIOKA

PIANO RECITAL

富岡紀香

ピアノリサイタル

ベートーヴェン L.v.Beethoven

ピアノソナタ 第8番 ハ短調 作品13「悲愴」
Sonate für Klavier Nr.8 c-moll Op.13 "Pathétique"

ピアノソナタ 第18番 変ホ長調 作品31-3「狩り」
Sonate für Klavier Nr.18 Es-dur Op.31-3 "Hunt"

アンダンテ・ファヴォリ ヘ長調 WoO.57
Andante Favori F-dur WoO.57

ピアノソナタ 第23番 ヘ短調 作品57「熱情」
Sonate für Klavier Nr.23 f-moll Op.57 "Appassionata"

2021
10/2 ±

14:00開演(13:15開場)

ヤマハホール

(ヤマハ銀座ビル7階)

全席指定 一般4,000円 学生2,500円

チケットぴあpia.jp/t 0570-02-9999(Pコード193-842)

CNプレイガイド www.cnplayguide.com 0570-08-9990

※新型コロナウイルス感染予防のためホール規定により1席ずつ空けて販売いたします。今後の状況によっては当初販売をしていなかった席を販売する可能性があります。予めお含みおきください。

※未就学児童はご入場できません。

主催：日本アジアグループ株式会社

後援：在日オーストリア大使館 「オーストリア文化フォーラム

ベーゼンドルファー・ジャパン





富岡紀香 Sayaka Tomioka, piano

幼稚園から中学校までの12年間を私立和光学園に学ぶ。

3歳よりピアノを始め、4歳から15歳までを桐朋学園大学附属子供のための音楽教室で余村聡二郎氏のもとで学ぶ。

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学に入学。奈良場恒美氏に師事。

2003年日本ピアノ教育連盟オーディション奨励賞及びフレッシュコンサート出演。2004年ソレイユ新人コンクール第1位及び音楽現代新人賞。東京文化会館にてジョイントリサイタルに出演。同年ウィーン国際夏季セミナーに特待生として招待され、オーストリア国際会議場にて優秀者演奏会に出演。2005年かながわ音楽コンクールシニアピアノ部門第2位。横浜ロータリークラブ主催にてリサイタル。2006年ISA(オーストリア)アカデミー・コンクール第1位及び新人賞。オーストリア国営放送局ORFにてコンサート、テレビ、ラジオ出演。

2008年桐朋学園大学を卒業後に渡奥。ウィーン国立音楽大学ポストグラデュアーレ(演奏家過程)に首位入学。故ノエル・フローレス氏に師事。2010年同課程を首席で修了し帰国。帰国後は東京藝術大学音楽学部別科にて江口玲氏のクラスで学び、2012年より本格的な演奏活動を開始。2012年カワイ表参道パウゼにて桐朋学園大学推薦のソロリサイタルに出演。2014年には、東北、沖縄等の地域での定期的なソロリサイタルを開始。2016年には香川県主催のコンサートにて瀬戸フィルハーモニー交響楽団とピアノ協奏曲を共演した他、NPO法人・芸術文化若い芽を育てる会スポンサー賞を受賞。紀尾井ホール、銀座ヤマハホールなどでもソロリサイタルを定期的に開催。オーストリアにまつわる作曲家の曲を中心に演奏活動を行う傍ら、後進の指導にあたっている。2015年より徳島文理大学に在籍し、ジュゼッペ・マリOTTI氏のクラスで学ぶと同時に、現在はピアニストの深沢亮子女史に師事。

本年は昨年のベートーヴェン生誕250周年を記念した連続レクチャーコンサートに出演、また、2022年1月には東京文化会館においてベートーヴェンのピアノソナタ全曲演奏会等への出演予定。

ホームページ(演奏会情報等): <https://www.sayakatomioka.com>



ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14 ヤマハ銀座ビル7階
Tel.03-3572-3139(10:00~18:00平日のみ)

ACCESS

- 東京メトロ銀座線/丸の内線/日比谷線 「銀座」駅A3出口より徒歩4分
- JR線・都営地下鉄浅草線・東京メトロ銀座線 「新橋」駅より徒歩7分
- 都営地下鉄浅草線・東京メトロ日比谷線 「東銀座」駅より徒歩7分



新型コロナウイルスに関するお客様へのお願い(2021年3月1日現在) ●ご入場には十分な距離の保持や体調確認等に時間を要します。お時間に余裕をもって御来場下さい●ご入場時の検温で高熱(37.5度以上)の方・症状のある方はご入場を見合わせて頂きます。何卒ご理解下さいませ●会場内ではマスクをご着用下さい●ご入場前には手指消毒をお願いします●出演者への贈り物お手渡し及びご面会は出来ません

Bösendorfer ベーゼンドルファーピアノについて



ベーゼンドルファー社はモーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、リストなど、偉大な作曲家たちが活躍した「音楽の都ウィーン」で1828年に設立されました。「世界三大ピアノ」の中でも最も長い歴史を持ち、190年以上経った今もなお、伝統工法を守りながら、オーストリアの工場では1台1台手作業で製作されています。ベーゼンドルファーのあたたかな音色と繊細な“至福のピアノニッシモ”は時代を越えて愛され続けています。



本公演使用ピアノ：
ベーゼンドルファー Model290 Imperial